

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	マルチメディア演習				授業形態	演習			
科目コード	533210	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	矢野 俊樹							ICT活用	○
授業概要	adobe Illustrator及びPhotoshopの操作方法を学び、チラシやポスターなどの制作ができる汎用的なスキルを修得する。また、制作の現場で必要となる著作権等の法律についても同時に学ぶ。 昨今「デザイン」の概念は広がりを見せており、企業経営においても「デザイン経営」といった言葉が用いられるようになっている。本科目ではソフトウェアの操作を通じて、広がりを見せる「デザイン」の概念についても実務家教員が解説を行う。								
関連する科目	ウェブデザインⅠ、ウェブデザインⅡ、ウェブデザイン演習、ウェブプログラミング								
授業の進め方と方法	一部は講義形式で、その他の実技の分野は教員の実演や動画の視聴によって繰り返し演習を行い授業を進める。課題提出や連絡事項についてはユニバを通じて行う。								
授業計画【第1回】	第1回 PCに関する制作環境の構築及び評価方法等の解説 制作環境の構築を指示に基づいて行います。								
授業計画【第2回】	第2回 Photoshop①：撮影した写真を加工する 公式のチュートリアルを見てから実際に写真の加工作業を行います。								
授業計画【第3回】	第3回 Photoshop②：写真を切り抜く・人物写真のレタッチ 公式のチュートリアルを見てから実際に写真の切り抜き・レタッチ作業を行います。								
授業計画【第4回】	第4回 Illustrator①：図形の組み合わせで絵を描く 公式のチュートリアルを見てから実際に複数の図形を組み合わせで絵を描く練習をします。								
授業計画【第5回】	第5回 Illustrator②-1：アイコンの作成 これまでの技術を駆使してアイコンを作成します。								
授業計画【第6回】	第6回 Illustrator②-2：アイコンの作成(続き) 第5回の続きを行います。アイコン作成を完了します。								
授業計画【第7回】	第7回 Illustrator③-1：印刷物の作成(カフェメニューの作成) イラストレーターを活用してカフェメニューの課題を作成していきます。								
授業計画【第8回】	第8回 Illustrator③-2：印刷物の作成(カフェメニューの作成の続き) カフェメニュー作成の続きを行います。								
授業計画【第9回】	第9回 Illustrator③-3：印刷物の作成(カフェメニューの作成の続き) カフェメニュー作成の続きを行います。カフェメニューを完了します。								
授業計画【第10回】	第10回 Illustrator④：ブラシツールでイラストを描く ブラシツールを使ってイラストを手書きで作成します。								
授業計画【第11回】	第11回 Illustrator⑤-1：課題作成(カンパの作成・キャッチコピー等の作成) 課題に従ってデザインカンパとキャッチコピーの作成を行います。								
授業計画【第12回】	第12回 Illustrator⑤-2：課題作成(素材の加工) デザインカンパに従って素材の加工を行います。								
授業計画【第13回】	第13回 Illustrator⑤-3：課題作成(配置と配色) デザインカンパに従って最適な配置と配色を学びます。								
授業計画【第14回】	第14回 Illustrator⑤-4：課題作成(レイアウトの調整) デザインカンパに従って全体の調整を行い、課題を仕上げます。								

授業計画 【第15回】	第15回 Illustrator⑤-5：課題作成(仕上げ)及び講評 課題の発表と講評を行います。
授業の到達目標	一般企業内の担当者として名刺やA4サイズのチラシの作成を行うことができるようになる。あるいは業者への発注の際に専門用語が理解でき、デザインのトーンやレイアウトについても的確な指示ができるような知識を身につける。【汎用的技能】 ウェブサイト制作の際のパーツ作りができるようになる。【汎用的技能】
学修成果との関連	2. 自分の言葉で表現できる能力を有する。
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 指定のテキストの授業の範囲を読んでおくこと。(30分)
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 学習した範囲を繰り返し反復すること。(1時間)
課題に対する フィードバック	授業中の様子や制作の途中経過の傾向により、理解が足りない点について授業中に重点的に解説を行う。 最終課題については講評を行う。
評価方法・基準	課題の提出率及び内容：70% 授業での態度と貢献度：20% 最終課題の出来栄：10%
テキスト	別途指示
参考書	別途指示
備考	欠席をした者は翌授業までに担当教員の研究室に配布物等を受け取りに来ること。